

# 津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

津房地区の皆様へ  
まちづくり協議会の事務局は  
月・火・木の週三日開いています  
ご意見などお寄せ願います。

## お知らせ

### 「愛のおつかい便」の優待適用

交通手段などの関係で買い物に不自由される世帯や省力化を望む世帯を対象に、「愛のおつかい便」を代行してくれる「愛のおつかい便」（宇佐両院商工会が運営）の制度があり、すでに多くの世帯で利用されていますが、当制度を利用している物では一回あたり200円の配達手数料が必要となっています。

今般の六郎丸の大火で地元のスーパの「えとうショップ」さんが類焼したのを受け、新しく当制度を利用する世帯を対象に、同スーパが復旧するまでの限定期間ながら、宇佐市と両院商工会のご厚意により、この配達手数料を無料としてもらえる特別措置が適用されることになりました。

制度のあらましを説明するパンフレットは各区长と津房地区まちづくり協議会の事務所（地区公民館内）にありますので、奮ってご利用願います。

### 毛無尾共有林の境界杭打ちを行いました

だいぶ以前に施工された共有林の境界杭が永年に亘る風雨などで、欠落や不明瞭な部分が見られるため、今期事業で杭の打ち直しを行うことにしました。12月12日に毛無尾共有林管理会・専門委員の元永淳一さん、糸永好則さんほか地元菅籠集落の4人に出役して頂き、合計100本の通し番号を付した新しい杭を埋設しました。

下刈り作業などが不要となり、地区民が現地へ出向くことが殆ど無くなり、境界が判る人材が年ごと減る状況より、今回の杭打ちは将来の管理上たいへん意義深い事業となります。なお、使用したプラスチック製杭100本は森林組合さんから無償提供してもらえました。

## 事業報告

### 津房小学校 津房探訪ツアー

ふるさと  
振興部会

全住民を対象にした「津房探訪ツアー」を毎年行ってきましたが、小学校児童の参加が低調であったため、津小と協議し、今年から一般者向けとは別に学校行事の一環として催行することにしました。

その第一回目として、去る11月12日（土）の午前中、津房の大事な水源地である「権現水の踏査、大内集落の由緒ある神社「鹿皮石八幡神社」の探訪、津房川の水資源を最大限活用した「丸田の発電所」の見学、の3ツアーを行いました。

児童22名、保護者13名、教職員7名、協議会2名の合計44名の参加者で回りましたが、権現水では保護者として参加していた安心院支所の藤田雅洋氏による臨時の解説も加わり、また、大内の神社では観光協会のボランティアガイドも兼ねる小野正男部長による歴史ロマン溢れる解説もあり、児童は勿論、付き添いの保護者の方にとっても津房を見直す良いツアーになった筈です。

従来からの一般住民向けのツアーも継続開催しますが、学校行事としてのツアーも併行して続け、「津房っ子」の育成に寄与したいものです。



大内神社前での記念写真と丸田発電所の見学風景

## 津房地区区長会からのお知らせ

今般の六郎丸集落での大火についての情報共有や、被災4世帯への支援策、そして地元スーパの一時閉店に伴う買い物対策などを協議するため、11月22日に臨時区長会を開催し、次の点を決議しました。

- ① 慣例に従って被災世帯へ地区住民一同からのお見舞金を贈呈すること。  
一世帯当たりの贈呈金額は従来からの額を踏襲するが、今回は被災された世帯が四世帯で見舞金総額が高額となることから、地区区長会の会計を緊縮して相当部分を見舞金に充当し、集金分を補うこと。
- ② 食材調達をえとうショップさんに依っていた高齢者などで、いわゆる“買い物難民化”する方々に対する支援策として、該当世帯へ市と両院商工会から示された“愛のおつかい便の手数料を期間限定で無料扱い”とする制度を活用するよう推奨すること。

この決議に基づき、

- ① については全区長とも迅速な対応により予定額が集まり、佐藤浩一会長と臼杵維基会計役から被災四世帯へお渡ししました。
- ② については近隣集落の該当世帯を対象に、“愛のおつかい便”のパンフレットを配付し、推奨中です。  
なお、本件についてのより詳しい説明など希望される場合、集落の区長又は津房地区まちづくり協議会事務局あてお問い合わせください。

今回の大火で被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。  
一日も早く復旧されますよう住民一同祈念しております。



### 出火お詫びと御見舞御礼

津房地区区民各位  
このたびの不祥事につきましては皆様大変ご迷惑をお掛け致し、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。消火活動や事後処理におきまして各位からさまざまなご加勢を賜り、また、今般は鄭重なる御見舞いまで頂戴致しまして、ご芳志有り難く厚く御礼申し上げます。甚だ略儀ではありますが書中をもちましてご挨拶申し上げます。

井福 徹

### ご支援ならびに御見舞御礼

津房地区区民各位  
このたびの近火による類焼の際は消防団はじめ地区の皆様温かいご支援を頂き誠に有り難うございました。そのうえ今般は真情あふれる御見舞いを賜り、ご厚情のほど幾重にもお礼申し上げます。早速拝眉のうえご挨拶申し上げます。書中をもって御礼を申し上げます。

岩男 俊彦  
衛藤 忠  
二日一哲也

今回の六郎丸での大火における住民活動やお見舞いに対し、被災四世帯の方々から、上記の内容で謝意等を地区民へお伝え致したいとの相談を受けましたので、まちづくり活動の一環として当協議会だよりへ掲載し、お伝えいたします。

